

人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 精神神経疾患を対象とした撮像済み MRI データと既存臨床資料との再対比

【研究責任者】 佐藤典子（放射線診療部）

【本研究の目的及び意義】

MRI は人体の解剖や病態を詳しく調べることができます。最近の MRI をはじめとする非侵襲的な脳画像検査のめざましい発展は、撮像技術や画像解析技術の進歩と相まって、脳神経疾患における病態解明や診断に貢献しています。例えば MRI 画像をコンピュータにより自動的に灰白質、白質、脳脊髄液成分に分割して統計学的に画像を解析する研究では、視覚的評価では検出できない脳灰白質や白質の容量減少と精神神経疾患の関連が次々と明らかになってきています。現在当センター病院で施行されるすべての MRI 画像は、放射線診断専門医が報告書を作成していますが、MRI 画像の評価は視覚的評価に基づいています。しかしそれらは個々の症例における評価であり、もし複数の症例で再検討したり、また画像統計解析を行えば、より新しい知見を見出すことが期待できます。私達はこのような研究を行うことによって、精神神経疾患の診断能の向上や病態解明に貢献することを目指しています。また近年の画像研究では、小規模あるいは単施設研究では時に結果が一貫しないことがあり、多施設共同研究による大規模解析の重要性が提唱されています。精神神経疾患研究をより信頼性の高いものにするため、本研究ではロンドン大学の行う国際的多施設メタ解析に参加いたします。なおこれらの研究に使用される診療情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、個人情報外部に漏れることは一切ありません。この研究による成果は学会発表や論文など学術的な場のみで発表いたしますが、患者様の個人情報が公表されることはありません。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2023年3月31日までの間に、当センター病院でMRI検査を受けた方

利用する試料・情報等

試料: MRI 画像データ

情報等: MRI 以外の画像検査、診療録(年齢・性別・発症年齢・罹病期間・神経所見・心理検査等)

研究期間

2018年1月23日から2023年3月31日まで

【共同研究機関】

なし

2018年1月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 放射線診療部 氏名 佐藤典子

電話番号 042-341-2711

e-mail:snoriko@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu@ncnp.go.jp